

# 「清流の国ぎふ」循環経済導入セミナー & ワークショップ

環境と経済を両立する持続可能なビジネスの実現に向けて

循環経済 / サーキュラーエコノミー（CE）とは、従来の3Rの取組に加え、資源投入量・消費量を抑えつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて付加価値を生み出す経済活動であり、新たなビジネスチャンスとして国内外で注目を集めています。

本セミナーでは、CEについての基礎的な知識や取り組むメリット、実践者の方による先進事例の紹介を行います。セミナー後のワークショップでは、サーキュラーエコノミーを取り入れたビジネスアイデアを起案する体験を通して、より実践的に学んでいただきます。

2024

11/20 (水)

時間

セミナー

13:00 ▶ 15:00

会場参加 50名

オンライン参加の定員はございません。ワークショップ参加希望の方はセミナーも会場参加で申してください。

定員

ワーク  
ショップ

15:00 ▶ 17:00

会場参加 18名

オンラインでの実施はございません

会場

INNOVATOR' S VILLAGE 〒500-8384 岐阜県岐阜市藪田南3丁目7番20号

セミナーのみ Zoom でのオンライン参加も可能です

対象

製造業等の県内事業者、金融機関、自治体職員など関心のある方

※セミナーについては、9/2に開催を予定していたセミナーの振替開催として、プログラムを一部変更して実施します。

申込方法

下記 URL または QR コードより専用お申し込みフォームへアクセスし申してください。 < 申込期限：11月13日(水)12:00 >  
<https://qrtn.jp/jy7df>



お問合せ

「清流の国ぎふ」循環経済導入セミナー事務局（株式会社データセレクト内）  
TEL：050-3354-8304（受付時間10:00～17:00 土日祝除く）  
Mail：gifu-circulareconomy@jimukyoku.jp

セミナー | 13:00 ▶ 15:00

ワークショップ | 15:00 ▶ 17:00

セミナーでは、CEの第一人者による基調講演で、CEを取り巻く潮流や、取り組むメリットについてお話しいただき、さらに実践者の方による先進事例の紹介から、成功に導くCE型ビジネスについて学びます。

13:00-13:05 開会挨拶 岐阜県環境生活部長

13:05-13:40 基調講演 | CEの第一人者から学ぶ

サーキュラーエコノミーの潮流と企業が目指すべき姿 オンライン登壇

東京大学大学院工学系研究科 人工物工学研究センター価値創成部門 教授 **梅田 靖氏**

2014年1月より東京大学教授、2019年4月より現職。経産省産業構造審議会資源循環小委員会委員長、CE産官学パートナーシップ「サーキュラーパートナーズ」ガバニングボード委員。ISO TC323 CAG (Chair's Advisory Group) メンバー。



13:40-14:40 実践者講演 | 国内のCE実践事業者から学ぶ

サーキュラーエコノミーの実装に向けた取組

地域の未利用資源を活用した  
共創プロダクト開発

アサヒユウアス株式会社  
たのしさユニットリーダー

**古原 徹氏**

2009年アサヒビール入社。「スーパードライ生ジョッキ缶」の生みの親。グッドデザイン賞3回受賞。SDGs 起点の事業開発に自主的に取り組み、アサヒユウアスの設立を主導。森のタンブラー、Coffeeloop、plaloopなど多くの共創をプロデュース。



リサイクラーが目指すプラスチック  
の域内循環モデル

有限会社原野化学工業所  
代表取締役

**原野 裕氏**

自動車部品メーカーから出る成型不良のプラスチックを100%再生可能素材のペレットに加工し、成型されたハンガーを「よみがえるハランガー」として旅館やホテルに販売。シリーズ化の第2弾として、4種類の廃棄物から高品質ベンチ「ハラベンチ」を開発し、販売。

岐阜発、海洋プラごみから  
ジュエリーをつくる

sobolon  
創業者

**山崎 姫菜子氏**

海洋プラスチックを素材としたハンドメイドのアクセサリブランド「sobolon(ソボロン)」を創業。テーマは「可愛い」で地球を守る。



ワークショップでは、「環境・社会課題に配慮したビジネスを展開したい」「持続可能なビジネスについて考えたい」と考えている皆様と、サーキュラーエコノミーの視点を取り入れた新しい循環配慮設計の商品や事業アイデアを構想します。



サーキュラーエコノミー型ビジネスの  
ポイントについて学べる

ファシリテーターのガイドの元ビジネス  
アイデアの立案を体験いただきます

グループでの議論を通して  
企業間での交流に場にも

※実践者講演にご登壇いただく、古原氏・原野氏にはワークショップにもアドバイザーとしてご参加いただきます。

ファシリテーター・プログラム作成

CIRCULAR DESIGN STUDIO. / 新東通信

「サーキュラーエコノミーで世界を明るく、楽しく変える」をビジョンに掲げ、多数の自治体・企業にサーキュラーエコノミーのカンファレンス・セミナー・ワークショップを実施。現在は大手自動車関連企業や大手製造業企業におけるサーキュラーエコノミーコンサルやワークショップの実施の他、埼玉県や愛知県蒲郡市、長野県白馬村でサーキュラーエコノミーの推進に携わる。

CDS.

CIRCULAR DESIGN STUDIO.



ワークショップはセミナー参加者のみご参加  
いただけます。ワークショップのみの参加は  
できませんのでご了承ください。

参加申込は  
表面を確認  
ください